

# 高精度インサート樹脂成形技術を核とする 「技術集約型」企業



## ミヤコテック株式会社

(プラスチック成形、環境対応発泡体製造、各種装置製作)

樹脂・化学

金型・プレス

部品・部材

機械・装置

### 事業概要と躍進の契機

1961年会社設立、約半世紀にわたり樹脂部材・外装パーツなどを大手メーカーに提供している。量産製法である樹脂射出成形事業は単体機能部品だけではコスト競争に陥る傾向にあり、90年代のバブル後には厳しい事業体制であった。

### お客様満足の視点に立った技術・生産体制

Turning Points

その打開策として再度「顧客満足の向上」「技術力の強化」「信頼される品質保証体制の確立」に注力。高機能でありながらコストセーブできる工法提案・商品開発の実績を積み重ね、事業躍進の契機となった。

### 会社の強み・主力商品など

主事業であるプラスチック成形事業においては、特にインサート成形を得意とし、コスト低減につながる金属パーツとの一体成形技術に経験と実績がある。また高精度の設計要望に対応する金型設計力にも自信を持っている。(成形材では熱可塑性はもちろん、現在希少な熱硬化性樹脂も扱い、ニッチな要望にも対応している)

### 高精度技術と第二の柱である環境関連事業の確立

Strength

約10年前より「環境」をキーワードにした事業展開を図り、クリーン素材使用を前提とした環境対応型発泡体事業を確立。環境負荷の高い発泡スチロールと違って化学剤を含有せず、自然に優しい発泡体である。物環境重視のニーズもあり各種包装材として需要が高まりつつある。

### 今後の事業展開

### 更に第3の事業を創出し、事業アプリケーションを拡大

永年培った技術力(構想・設計・製作)を第3の事業として発展すべく、「JES事業(J:治具、E:電気、S:装置)」を新たに創出、技術コンサルタントとして事業展開を図っている。

Vision

また、オリジナルの商品開発も手がけ、「遠赤外線 陶板 足温浴器」を商品開発して、市場ニーズが期待される「健康関連」にも積極的に対応している。

### 企業データ

所在地：〒612-8208 京都府京都市伏見区下鳥羽但馬町169

TEL：075-602-1331 FAX：075-612-3711

URL：http://www.miyakotec.co.jp

設立：1961年(昭和36年)

代表者：代表取締役 市川 克一

従業員：45名

資本金：2400万円

